

# 平成30年 高山市表彰式

11月1日の市制記念日に、名誉市民の顕彰および市政の発展に貢献された89人・2団体を表彰します。

また、ふるさとの有形無形の伝統文化や文化財の保存と活用、美しい景観の保全などの活動に取り組む団体や個人を市が認証する「美しいふるさと認証制度」に8団体を認証します。さらに、今年度新たに、飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしから生み出された独自性や信頼性の高い産品を市が認証する「メイド・バイ飛騨高山認証制度」に18産品を認証します。

## 名誉市民に金子一義さん



永年にわたる、国政ならびに市政の発展に尽力された元衆議院議員の金子一義さんに名誉市民の称号を贈呈します。

金子さんは昭和61年から平成29年までの31年間、国会議員を務められ、国政の発展に尽力されました。安房トンネルや東海北陸自動車道など交通基盤の整備に力を注がれ、当市においても観光客の誘客や農産物の販路拡大、市民生活の向上など計り知れない恩恵がありました。また高山祭屋台保存会の会長として伝統文化の継承にもご尽力いただいています。

問合せ 広報情報課 ☎35-3134

## 自治功労章 6人

「敬称略・順不同」  
元仲しのぶ、中切眞吾、清水浩治、中谷久治、野内宗隆、桐山利孝

## 社会福祉功労 3人

小林孝明、大保木寿美代、砂田茂登子

## 公共事務功労 66人

小瀬和人、島田和明、田邊重敏、中谷省悟、平塚光明、林順一、中野壽夫、上田清克、下山哲正、清水克敏、小倉輝穂、北村英己、木戸口裕二、原田真也、尾崎寿志、反中剛、坂西博己、江原利樹、小倉治彦、谷口直也、藤井直人、板端幸司、石崎和徳、池本秀樹、近藤敏則、下島誠、長瀬浩一、横川洋平、水口康太郎、田中康行、田中雅彦、水梨寛士、荒木政人、原智幸、中島忍、松葉滋、新井一史、廣田伸太郎、上牧史佳、田中誠、敷妙淳、田之上雅明、田中学、山本大輔、中垣寿広、横谷和仁、小田直哉、樋口信次、和仁剛、石原正裕、中本武志、清水孝幸、加藤辰也、屋貝将照、森本卓、下野昭紀、中野卓也、後謙治、白田雅人、菊田昌克、三島洋平、荒木紀昭、和仁功治、中垣内直人、長岡一男、高桑薫

## 栄誉功労 14人・2団体

和田あすか、垣内康介、高野恵、白野光、杉山功起、大坪暖、島田侑弥、保木

平桐馬、嶋田桃子、三木翔永、坂土只徹、塩屋結基、齋藤ちひろ、狭間頼吾、岐阜県立飛騨高山高等学校、有限会社吉野ジープファーム

問合せ 広報情報課 ☎35-3134

## 美しいふるさと認証制度

### 史跡保存 1団体

義民善十郎の墓をもりする会

## メイド・バイ飛騨高山認証制度

市では、「飛騨の匠のDNAを受け継ぐものづくりのまち」として飛騨高山のブランドイングを進めることで、文化の継承・発展と経済の活性化を図るため、「飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしが生み出す本物、それが飛騨高山ブランド」(飛騨高山ブランドコンセプト)に合致する独自性と信頼性の高い地場産品を認証する制度を創設しました。

市内事業者の皆様より24件の申請をいただき、市内外の有識者で構成されるメイド・バイ飛騨高山認証委員会による厳正なる審査を経て、18産品を認証しました。今後は、認証を受けた皆様や市内の販売事業者の皆様と連携して、積極的な販売促進に取り組んでいきます。

## メイド・バイ飛騨高山認証委員会委員

◎委員長、◎副委員長(敬称略)  
◎高橋俊宏(Discover Japan統括編集長)、◎六角裕治(飛騨高山ブランド戦略会議会長・飛騨高山大学連携センター)

## 景観保全 3団体

塚越の松保存会、西洞町内会(久々野町)、中組町内会

## 民俗文化保存 3団体

西洞獅子保存会(朝日町)、蔵柱の民謡を育てる会、長淀子ども会

## 伝統文化啓発 1団体

柳島こどもキャンプ実行委員会

問合せ 文化財課 ☎35-3156

センター長、小川宣子(中部大学 応用生物学部教授)、広瀬美央(TEGNETS EOPマーチャンダイザー)、洲岬孝雄(一般社団法人高山市文化協会 理事)、打江記代(高山市教育委員会 教育委員)、鴻巣明久(高山市農業委員会会長)、加留祥行(飛騨農林事務所 農業普及課長)、伏見七夫(一般財団法人飛騨地域地場産業振興センター 専務理事)、柴田義孝(高山商工会議所 特産品部会長)、本母雅博(協同組合飛騨木工連合会 ブランド化推進委員会顧問)

## 認証ロゴ

認証産品には左記のロゴが表示されます。制作者は高木香菜子さん(東京都在住)です。全国236点の応募の中から厳正なる審査の結果、選ばれました。



商標登録出願中

問合せ ブランド戦略課 ☎35-3001